事業者向け

R1 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体調	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	11 85%	2 15%	0 0%	相談支援事業所「ことはな」との部屋の割り振り等は考慮する必要がある。 →基準は満たしているが、長期休みには 館外支援を行う等の工夫は今後検討していく予定です。
体制整備	2	職員の配置数は適切であるか	12 92%	1 8%	0 0%	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	3 23%	9 69%	1 8%	段差(プレー①収納、プレー①からひまわりの移動途中の段差)がある。
	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか	10 77%	3 23%	0 0%	定期的に職員会議を実施することで、広 く職員が参画するよう工夫している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	11 85%	2 15%	O O%	
業務	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12 92%	1 8%	0 0%	
業務改善	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげているか	6 46%	2 15%	5 38%	法人内の内部監査のみ。 →必要に応じ、今後検討予定です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	8	4 31%	0	研修会の案内を回覧し周知している。自 己研修はしているが、所内研修はもっと するべき。 →伝達・所内研修の機会を増やせるよう 検討します。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	13 100%	0 0%	0 0%	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用してい るか	12 92%	1 8%	O O%	
適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	11 85%	2 15%	0 0%	リーダー任せなところはある。 →グループに携わるスタッフで意見を 出し合っていきたいと思います。
提供	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12 92%	1 8%	O O%	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	12 92%	1 8%	O O%	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせて放課後等デイサービス 計画を作成しているか	13 100%	O O%	0	

	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ の日行われる支援の内容や役割分担につい て確認しているか	12 92%	1 8%	0 0%	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付 いた点等を共有しているか	4 31%	7 46%	2	実施できない場合は翌日・翌々日には実施している。時間の使い方の見直しは必要。 →記録用紙を改良したことにより、記録は残しやすくなりました。今後、時間の使い方についても工夫していきたいと思います。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとること を徹底し、支援の検証・改善につなげている か	11 85%	2 15%	0 0%	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断して いるか	10 77%	3 23%	O O%	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っているか	11 85%	2 8%	O O%	全体での読み合わせ等、随時確認していく必要があると思う。 →改めてガイドラインの読み合わせを 行いたいと思います。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさ わしい者が参画しているか	13 100%	0 0%	0 0%	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか(こころくらぶ)	13 100%	O O%	O O%	
関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6 46%	6 38%	1 8%	必要な利用児については保護者との連絡を密に対応している。 →受け入れの際には指定医療機関、主治医を確認し、緊急時の対応について 指示を仰ぎたいと思います。
暖者と の連	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定 こども園、児童発達支援事業所等との間で情 報共有と相互理解に努めているか	13 100%	O O%	0 0%	
携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する 場合、それまでの支援内容等の情報を提供す る等しているか	13 100%	O O%	O O%	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を 受けているか	8 62%	3 23%	2 15%	研修会(RISE 主催の研修会)に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会があるか	6 46%	5 38%	2 15%	

	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	11 85%	2 15%	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解を持っているか	11 85%	2 15%	0	支援終了後、保護者との振り返りを行っているが、児童によって面談の回数に違いがあると思われる。 →1人1人とより丁寧に共通理解を図れるよう面談の機会を確保していきたいと思います。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3 24%	5 38%	5 38%	月 1 回保護者同士の話し合いを実施 → 来年度、ペアレントトレーニングの 実施を検討します。
保護者へ	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っているか	7 54%	6 46%	O O%	年度途中の新規の利用児童に対しては 不十分な部分がある。もっと丁寧に伝 える必要があると思われる。 →計画説明時に合わせて説明するこ とを徹底したいと思います。
への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行ってい るか	13 100%	O O%	0 0%	
等 ————	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 しているか	13 100%	0	0	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応しているか	12 92%	O O%	0	未記入1 8%
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信しているか	10 77%	2 15%	1 8%	生活型支援では会報を発行している。 療育型支援はイベント企画の案内を配 布している。 →「こころくらぶ通信」の他、イベン ト時の様子等についても掲示を検討し ます。
	35	個人情報に十分注意しているか	13 100%	0 0%	0 0%	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	12 92%	1 8%	O O%	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域 に開かれた事業運営を図っているか	O O%	6 47%	7 53%	ホームページ等で積極的に発信し認知 度を上げる。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、職員や保 護者に周知しているか	8 62%	5 38%	O O%	職員にはマニュアル等のつづりを配布 している。 保護者への周知は難しい。周知方法の 検討が必要。 →重要事項説明時に周知するよう徹底 します。

39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っているか	12 92%	1 8%	0 0%	
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確 保する等、適切な対応をしているか	9	4 31%	O O%	研修会後の復命は行っている。 研修に参加した職員はいるが、その後 の伝達研修の機会が取れない。 →伝達研修の機会を設けます。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや 保護者に事前に十分に説明し了解を得た上 で、放課後等デイサービス計画に記載して いるか	8 61%	5 31%	O O%	計画への反映は不十分。 →必要な児童に関しては計画に反映させていきます。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医 師の指示書に基づく対応がされているか	7 54%	4 31%	2 15%	※給食がないため、対象児がいない。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で 共有しているか	10 77%	3 23%	0 0%	ヒヤリハットがあった場合には、回覧 によって周知している。 →職員会議等でも周知していきます。

保護者等向け

R1 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境	1	お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか?	30 79%	7 18%	1 3%	通所を始めたばかりでまだわからないのですが、場所は確保されていて職員も親切でよいです。ただ、おもちゃ・トランポリンなど古く壊れているものもあります。 →必要に応じ、備品の購入を検討する予定です。
• 体 制	2	職員の配置数や専門性は適切であるかと 思いますか?	34 89%	4 11%	0 0%	もっと看護師さんを増やしてほしいです。 →今後、検討したいと思います。
整備	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの 設置などバリアフリー化の配慮が適切に なされていますか?	27 71%	11 29%	0 0%	スロープはあるが、車椅子の子が動きやすいようにエレベーターがあるともっと良い。 →建物の関係上、難しいところがありますが、車いすの方は優先的に1階で支援を行うよう配慮しています。
	4	お子さんと保護者のニーズや課題が客観 的に分析された上で、 <u>放課後等デイサー</u> <u>ビス計画*1</u> が作成されていますか?	36 95%	2 5%	0 0%	
適切な支援の提供	5	支援計画に沿った活動プログラム*2が提供されていますか?	36 95%	2 5%	0 0%	利用し始めたばかりでまだよくわかりません。 プログラムを提供するうえで、もう少し子供たちの特性に合ったクラスの細分化。活動しやすいかも。 →今後も保護者の方や利用児童のニーズを伺いながら、よりニーズに沿った支援を提供できるようグループ編成等を検討していきたいと思います。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、 障害のない子どもと活動する機会があり ますか?	17 45%	9 24%	11 29%	未記入1 3% わかりません。 →利用児の中には地域の児童館、児童クラブを併用されている方もいます。交流に ついては夏祭り等のイベント参加を検討していきたいと思います。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明がなされていますか?	35 92%	3 8%	0 0%	
	8	日頃からお子さんの状況を保護者と伝え 合い、お子さんの発達の状況や課題につ いて共通理解ができていますか?	37 97%	1 3%	0 0%	
	9	保護者に対して面談や、育児等の困りご とに関する助言等の支援が行われていま すか?	37 97%	1 3%	0 0%	
保護者	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援さ れていますか?	27 71%	11 29%	0 0%	最近、父母の会や保護者会になかなか参加できず、連携がうすかったです。 →11月に保護者会事業で、運動ワークショップを開催しました。次年度についても保護者会事業の開催を予定しております。
への説明等	11	お子さんや保護者からの苦情について、 対応の体制を整備するとともに、お子さんや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか?	28 74%	10 21%	0 0%	苦情がないのでよくわからない。
	12	お子さんや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮がなされていますか?	36 95%	2 5%	0 0%	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動 概要や行事予定、連絡体制等の情報や業 務に関する自己評価の結果をお子さんや 保護者に対して発信していますか?	26 68%	12 29%	0 0%	
	14	個人情報に十分注意していますか?	32 84%	6 16%	0 0%	

非常時等	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか?	17 45%	14 34%	6 16%	わかりません。 → <mark>掲示等を通して全体に周知していく予定</mark> です。
の対応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出、その他必要な訓練が行われていま すか?	11 29%	22 50%	5 13%	わかりません。 →令和元年度は2回実施しました。
満足度	17	お子さんは通所を楽しみにしていますか?	32 84%	6 16%	0 0%	
	18	事業所の支援に満足していますか?	34 89%	4 11%	0 0%	職員や看護師さんは、がんばってくれていますが、休んでも影響が出ないくらい人を増やしてほしいです。 →支援に支障のないよう、職員配置を 行います。

^{*1} 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

^{*2} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

R1 放課後等デイサービス 保護者アンケート

支接	受の中に組み	→込んでほしい項目に○をつけてください(複数回答可)	7
16		友だちと同じ遊びを楽しむ機会の提供	
21		話し手に注目して話を聞く練習 対人	
23		遊びや活動の中で自分の気持ちを言葉で伝える練習 コミュニケー	-ション
22		相手のことを考えて行動する練習	
17		場面に合った挨拶を身につける練習や機会の提供	
20		「手伝ってください」「できました」など、援助要求や報告スキルの練習	
16		自分の気持ちをコントロールする練習	+++ 0
18		1日分の性格の傾向を考える(日己埋解)機会の提供)	持ちの ノトロール
26		嫌なことや思い通りにならなかった時の気持ちの切り替えの練習	
15		ストレスを解消する為の手段について考える機会の提供	
17		公共交通機関の利用の機会の提供	
17		異性との関わり方について学ぶ機会の提供	
15		食事のマナーについて学んだり練習したりする機会の提供 社会生活	能力
17		身だしなみについて考える機会の提供の向上	
7		衣類の選択・おしゃれについて考える機会の提供	
15		お金の扱いについて考える機会の提供または練習の場の提供	
16		整理整頓・掃除・洗濯について学んだり練習したりする機会の提供	
14		調理活動の機会の提供	
16		地域資源の活用(天朝山等の公園・わくわくヒルズ・図書館等の利用)	
19		創作活動(手芸や工作等)の機会の提供	
13		買い物の練習や経験	
13		余暇(カラオケ・映画・商業施設等)活動	